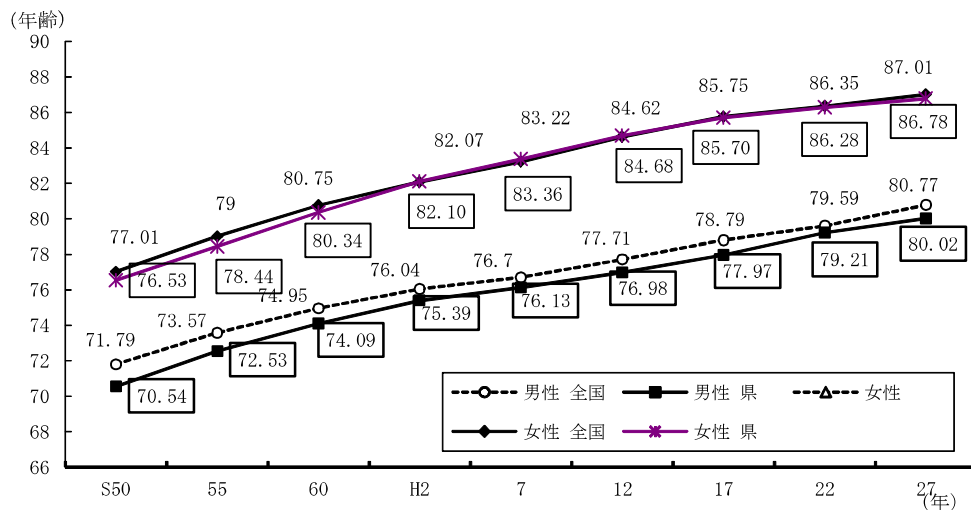


8 保健医療福祉の状況

(1) 平均寿命の推移

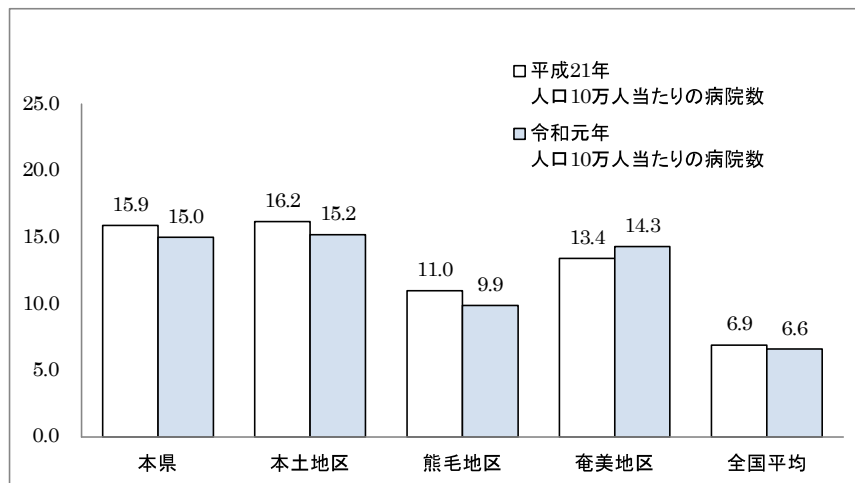
平成27年の本県における平均寿命（0歳児の平均余命）は、男性80.02年、女性86.78年となっており、ここ30年で、男性が5.93年、女性が6.44年伸びている。平成27年で国と比較すると、男性は0.75年、女性は0.23年低くなっている。



資料：厚生労働省「都道府県別生命表」、くらし保健福祉部「衛生統計年報」

(2) 医療機関の数

令和元年の本県の病院数は241で、人口10万人あたりでは15.0であり、全国平均の約2.3倍にあたる。



資料：厚生労働省「医療施設調査」

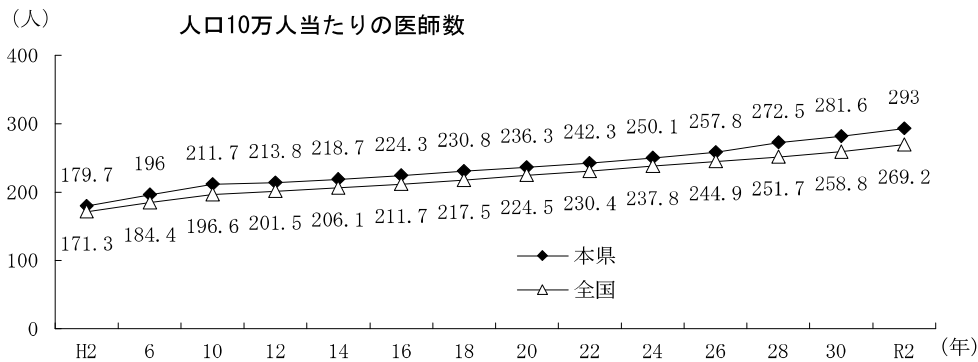
(3) 医師数の現状

令和2年12月末における本県の従業地による届出医師数は4,653人で、平成30年末に比べ108人(2.4%)増加している。

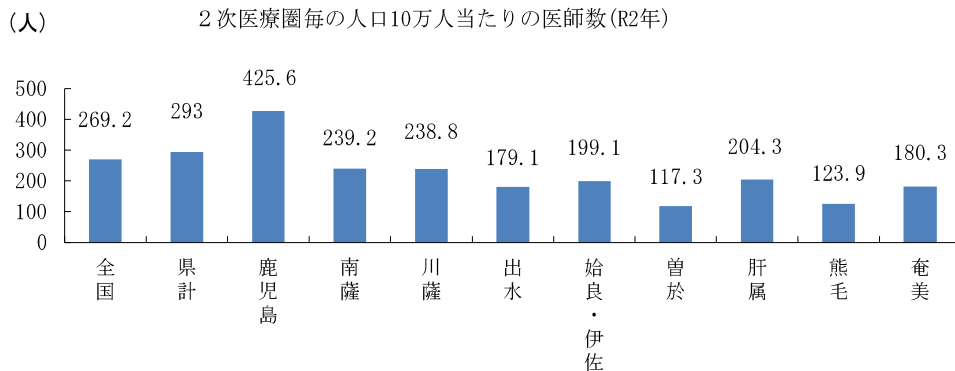
また、本県の人口10万人当たりの医師数は293.0で、全国269.2に対して23.8ポイント高い。

		H2	H6	H10	H12	H14	H16	H18
本県	医師数	3,231	3,502	3,791	3,818	3,890	3,967	4,023
	人口10万人当たりの医師数	179.7	196.0	211.7	213.8	218.7	224.3	230.8
国	医師数	211,797	230,519	248,611	255,792	262,687	270,371	277,927
	人口10万人当たりの医師数	171.3	184.4	196.6	201.5	206.1	211.7	217.5

		H20	H22	H24	H26	H28	H30	R2
本県	医師数	4,058	4,135	4,227	4,300	4,461	4,545	4,653
	人口10万人当たりの医師数	236.3	242.3	250.1	257.8	272.5	281.6	293.0
国	医師数	286,699	295,049	303,268	311,205	319,480	327,210	339,623
	人口10万人当たりの医師数	224.5	230.4	237.8	244.9	251.7	258.8	269.2



資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計(調査)」，くらし保健福祉部「衛生統計年報」
総務省「推計人口」，「国勢調査人口等基本集計結果」



資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」
総務省「国勢調査人口等基本集計結果」

(4) 福祉施設の設置状況

(令和2年10月1日現在)

	総 数		公 営		私 営	
	施設数	定員	施設数	定員	施設数	定員
保護施設	1	50	0	—	1	50
老人福祉施設	1,332	34,018	23	753	1,309	33,265
障害者支援施設等	136	4,850	0	—	136	4,850
身体障害者社会参加支援施設	4	—	1	—	3	—
婦人保護施設	1	30	0	—	1	30
児童福祉施設等	745	44,860	74	3,861	671	40,999
母子・父子福祉施設	1	—	0	—	1	—
その他の社会福祉施設等	462	11,230	2	—	460	11,230
総 数	2,682	95,038	100	4,614	2,582	90,424

資料：厚生労働省「社会福祉施設等調査」，「介護サービス施設・事業所調査」

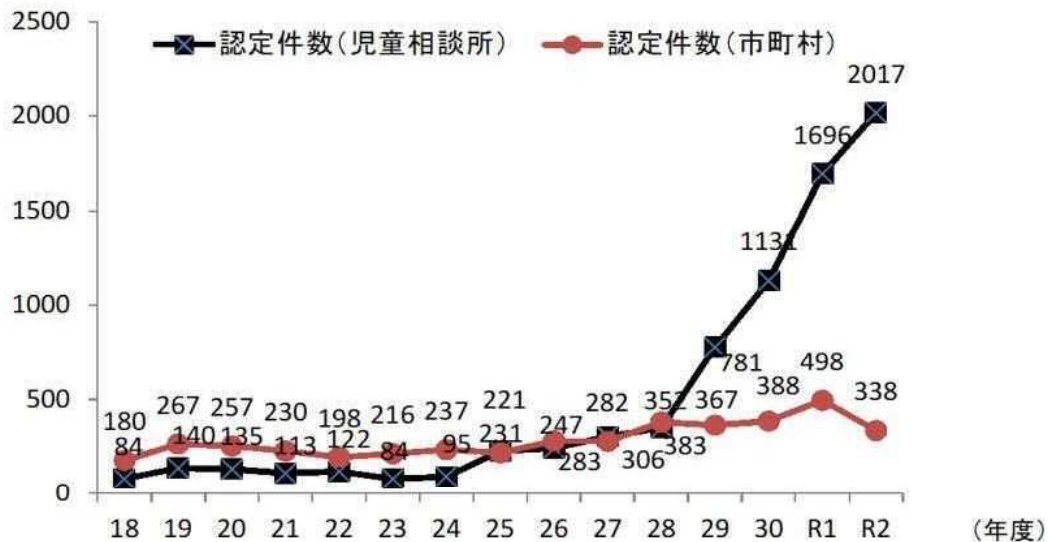
(注) 1 活動中の施設を集計している。

2 定員は、定員設定のある施設のみを集計している。

(5) 児童虐待の状況

本県の児童虐待の状況については、平成16年度に児童福祉法が改正され、市町村における児童相談業務が義務化された。

近年においては、児童が同居する家庭における配偶者に対する暴力がある事案、いわゆる面談DVなどを含む心理的虐待の相談対応件数の増加、警察による児童相談所などへの通告の徹底などにより、通告・認定件数が増加しており、令和2年度の児童相談所及び市町村の認定件数は、県全体で過去最多の2,355件となった。(前年度比161件増)



(注)「虐待件数」は、虐待に関する相談・通告のあったもののうち虐待と認定された件数
資料：中央児童相談所資料